

新庁舎みんなのトライアル支援業務委託 提案内容評価要領

1 基本的な考え方と評価方法

この委託業務の受託者を決定するため、プロポーザルにより提案内容の評価を行い、委託候補者の順位付けを行う。なお、審査は本業務の委託事業者審査委員会（以下「委員会」という。）において行う。

提案内容の評価は、次のとおり、「書類審査評価点」及び「プレゼンテーション評価点」の合計点により判定する。（100点満点）

(1) 書類審査評価

提出書類に基づき審査を行う。書類審査は10点満点とし、下記の評価基準表に基づいて評価する。

(2) プレゼンテーション審査評価

プレゼンテーションに基づき審査を行う。プレゼンテーション審査は90点満点とし、下記の評価基準表に基づいて評価する。

(3) 委託候補者の選定方法

「書類審査評価点」及び「プレゼンテーション評価点」を合計し、合計点数が最も高い者を委託候補者（第一交渉権者）とする。ただし、委託候補者が本市の示す「委託条件」（新庁舎みんなのトライアル支援業務委託事業者募集要項「6 参加資格要件（応募条件）」を参照のこと。）を満たしていない場合は、採用しない。

(4) その他

プロポーザル参加者が1者の場合でも、同様に審査により選考を行う。また、審査委員（6名）の合計評価点の平均が満点の6割（60点）に満たない場合は、優先交渉権者として選定しない。

新庁舎みんなのトライアル支援業務委託 プロポーザル評価基準表

1 書類審査評価項目

No.	大分類	中分類	評価項目	配点
1	会社概要・実績	信頼性及び実績	・過去に同種又は類似業務の実績があるか。 ・業務を適切に遂行する能力があるか。	5
2	価 格	見積額	・本業務委託に係る全ての見積額の総額から評価する。	5
書類審査合計				10

2 プレゼンテーション審査評価項目

No.	大分類	中分類	評価項目	配点
①	本業務への理解	仕様書の理解度	・提案内容が仕様書の項目を踏まえた内容となっているか。	10
②	イベント等の企画・提案	イベント等の企画	・仕様書「4 委託業務の内容」(1)②ア)～オ)に示す内容に対する適切な提案となっているか。 ・企画内容が実現可能なものとなっているか。	25 (各5)
		スケジュール	・実施スケジュールは適切であるか。	10
		広報活動	・市民等に対するイベント等の広報活動は適切であるか。	10
		モニタリング調査	・モニタリング調査の内容は、イベント等の効果検証を図るものとして適切であるか。	10
		独自の提案・工夫	・仕様書に示す事項以外に、成果を高めるための独自の提案・工夫が見られるか。	10
③	実施体制	業務遂行にかかる体制	・業務遂行にかかる体制が十分に整っているか。	10
④	プレゼンテーション		・プレゼンテーションの内容が明確かつ簡潔なものか。 ・本業務に対する意欲が感じられるか。	5
プレゼンテーション審査合計				90
総 計				100

- ・評価の際は、各項目の主な着眼点を参考に、審査項目ごとに5段階で評価を行う。
- ・評価の際には、「普通」を基準として、それよりもどの程度優れているかまたは劣っているかを判断するものとする。
- ・価格以外の評価には、下記のとおり対応する点を設け、当該項目の点数とする。
 - 大変優れている 5点 (5点満点) または 10点 (10点満点)
 - 優れている 4点 (5点満点) または 8点 (10点満点)
 - 普通 3点 (5点満点) または 6点 (10点満点)
 - 劣る 2点 (5点満点) または 4点 (10点満点)
 - 大変劣る 1点 (5点満点) または 2点 (10点満点)
- ・価格については、最低提案価格を5点とし、その他は「5点×最低提案価格÷提案価格(小数点以下切り捨て)」とする。